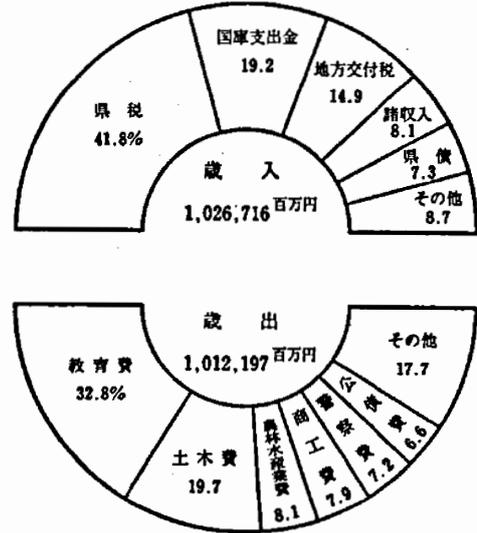


106. 県の財政(普通会計)

昭和62年度の決算規模は、普通会計で歳入10,267億円、歳出10,122億円で前年度に比べてそれぞれ11.7%、11.5%の増加となり、収支においては、歳入、歳出差引145億円で、翌年度への事業繰越に伴う財源を控除した実質収支は75億円の黒字となった。

62年度の構成比についてみると、歳入は、県税41.8%、国庫支出金19.2%、地方交付税14.9%、諸収入8.1%となっている。歳出は、教育費32.8%、土木費19.7%、農林水産業費8.1%となっている。

県普通会計決算状況(昭和62年度)



(単位 百万円)

年 度	歳 入 (A)	歳 出 (B)	歳入歳出 差引 (A)-(B) (C)	繰越明許 等の繰 越支 払 (D)	未収入 特定財 源 (E)	実質収支 (C-D+E)
昭和58年度	806 460	793 559	12 902	10 198	8 231	11 025
59	828 540	814 659	13 881	13 400	11 581	12 062
60	895 584	883 364	12 219	8 954	6 635	9 899
61	918 765	907 542	11 223	14 905	11 338	7 656
62	1 026 716	1 012 197	14 519	24 488	17 427	7 458

昭和62年度決算額

科 目	歳 入 決算額	目 的 別 歳 出		性 質 別 歳 出	
		科 目	決算額	科 目	決算額
歳 入 総 額	1 026 716	歳 出 総 額	1 012 197	歳 出 総 額	1 012 197
県 税	428 738	議 会 費	1 855	人 物 費	393 337
地 方 譲 与 税	6 813	議 総 務 費	64 910	物 件 費	37 931
地 方 交 付 税	152 644	民 生 費	51 360	維 持 補 修 費	4 394
交 通 安 全 特 別 交 付 金	2 336	衛 生 費	34 405	扶 助 費	25 257
分 担 金 及 び 負 担 金	22 640	農 林 水 産 業 費	2 934	補 助 費 等	93 708
使 用 料 手 数 料	30 243	農 林 水 産 業 費	81 963	普 通 建 設 事 業 費	263 611
国 庫 支 出 金	197 572	商 工 費	80 464	失 業 対 策 事 業 費	17
財 産 収 入 金	6 941	商 土 警 教 災 害 復 旧 費	199 126	災 害 復 旧 事 業 費	7 565
寄 附 金	41	土 木 費	72 705	公 債 費	66 140
繰 越 収 入 金	8 704	警 教 災 害 復 旧 費	331 993	積 立 金	32 086
繰 越 諸 県 債	11 397	そ の 他	7 565	投 資 及 び 出 資 金	2 874
	83 378		66 930	貸 付 金	75 154
	75 269		15 988	繰 越 繰 出 金	10 124

資料 財政課